

# 資 料

## 【目 次】

- 会議計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 協議経過報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 江別駅周辺地区に係る市民アンケートについて・・・・・・・・ 3
- 江別小学校の跡地利用を考える（辻井順氏）・・・・・・・・ 別紙

平成26年度	会議の内容	
第1回 平成26年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委嘱状交付</li> <li>・ 委員長、副委員長の互選</li> <li>・ 江別駅周辺地区の状況について説明</li> <li>・ 会議計画について説明</li> <li>・ 次回の協議のための資料要求</li> </ul>	
第2回 平成26年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江別小学校校舎の取扱いについて協議 →解体撤去を基本として跡地活用の議論を行う。</li> <li>・ 活用主体検討のための資料要求</li> </ul>	
第3回 平成27年1月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地の活用主体、活用用途について意見交換</li> <li>・ 協議の進め方について委員から要望</li> </ul>	
第4回 平成27年3月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会での検討の進め方について協議</li> <li>①民間事業者から活用案等を聴取することについて (敷地の評価、想定される活用方法等)</li> <li>②外部講師による勉強会について</li> <li>③江別小学校跡地の活用方法についてのアンケートについて (小学校跡地に望ましい機能について等)</li> <li>・ 協議に係る経過報告書の提出について</li> </ul>	
平成27年度	会議の内容	
第5回 平成27年6月29日 18:00から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員交代による委嘱状の交付</li> <li>◎辻井講師を迎えた勉強会</li> <li>・ 経過報告書について確認</li> <li>・ 会議計画の確認</li> </ul>	勉強会・座談会
第6回 平成27年7月13日 18:00から	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎政策投資銀行の遠藤氏を講師に迎えた勉強会</li> <li>・ アンケート集計結果について (5月実施まちづくり市民アンケート内に掲載)</li> </ul>	
座談会 平成27年7月28日 15:00から	デベロッパーによる座談会	
第7回 平成27年8～9月頃	土地の活用方法、活用主体について意見交換	活用方法・活用主体について
第8回 平成27年11月頃	土地の活用方法、活用主体について意見交換	
第9回 平成28年1月頃	報告書(案)について意見交換	報告書について
第10回 平成28年2月頃	報告書(案)について最終確認	
平成28年3月頃	報告書を提出	

## 江別駅周辺地区土地利用検討委員会における協議の経過について

「江別駅周辺地区土地利用検討委員会」では、平成28年3月をもって閉校となる江別小学校の敷地及び隣接する市有地について、江別駅周辺地区の活性化につながる活用策について協議を行っております。

平成26年11月から、これまで4回の会議を重ねてきたところであり、その経過につきまして、次のとおり報告いたします。

### 記

#### 1 江別小学校校舎について

江別小学校の校舎は、建築から60年以上が経過し老朽化していることから、委員会としては、閉校後の速やかな土地の活用を図るためにも、全面解体を前提とすべきとの結論に至りました。

#### 2 土地の活用について

江別駅周辺地区は、「都市計画マスタープラン」における地域づくりの基本方針として、「まちなか居住の推進のために多様な住居機能や商業業務機能などの複合的な土地利用を図ること」とされております。

このことを実現する具体的な土地利用の方策については、なお一層の議論が必要であることから、平成27年4月以降も継続して鋭意協議を進めるものとしします。

平成27年 月 日

江別市長 三 好 昇 様

江別駅周辺地区土地利用検討委員会  
委員長 佐々木 博 明





# 辻井 順 Jun Tsujii

## 株式会社プラッツ

Email : platz05@poem.ocn.ne.jp  
 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘2丁目1-1ラファイエット宮ヶ丘303  
 TEL: 011-640-8411 FAX: 011-640-8422

### ■活動のビジョン

調査計画・事業・制度や空間デザイン、市民参加の領域で、総合的な視野と協働によって魅力的な都市デザインを実現したいと考えています。

■自身が考える都市デザイン、まちづくり等の課題と解決策等  
 魅力的な空間や環境は量や機能の充足と同様、まちづくりに不可欠であり、総合的な事業・デザインの調整が大切です。地域性を編み込み、統一というより調和の空間デザインを心がけています。

### ■自身が関わった活動・作品・現場の概要

1 稚内市稚内駅周辺における一連の都市再生計画・事業調整および都市デザイン [H13-H23事業完了]  
 稚内市市街地総合再生計画・全国都市再生モデル調査・稚内駅周辺整備事業調整・都市再生整備計画等

2 大雪山国立公園層雲峡集団施設地区の再生 [H7-H13事業完了。H13北海道赤レンガ建築奨励賞(5社JV)]  
 上川町山手地区優良建築物等整備事業(街並形成タイプ)の街並・環境デザイン、景観基本計画・景観協定の立案

3 石狩市本町地区の歴史を生かした都市再生 [H10-17事業完了]  
 市街地総合再生計画・第一種市街地再開発事業計画設計 (JV) ・歴史公園計画設計等

4 函館駅前地区顔づくり計画 [H11-12計画デザインに参画]  
 函館駅周辺整備事業における駅前広場等公共空間の基本デザイン

● その他の計画調査  
 札幌市風致地区・地域性緑地に係る調査計画・制度設計 [H11-14, H22-25]  
 街並・歴史的建造物の調査計画、まちづくり計画・市民ワークショップの企画運営多数。



2 大雪山国立公園層雲峡集団施設地区の再生



3 石狩市本町地区の再生



4 函館駅前地区顔づくり計画

### ■主な経歴

1962(昭和37)年 生まれ  
 1985(昭和60)年 北海道大学工学部建築工学卒業  
 1993(平成 5)年 北海道大学工学部建築工学専攻博士課程単位取得退学  
 1993(平成 5)年 (株) ホルス設立  
 2012(平成24)年 (株) プラッツ

### ■所属等

都市環境デザイン会議正会員  
 [H18-21北海道ブロック幹事]  
 札幌市環境保全アドバイザー [H8-]  
 北海学園大学工学部非常勤講師  
 NPO法人さっぽろ住まいのプラットフォーム理事



1-1 稚内都市再生-駅舎と地域交流センター



1-2 稚内都市再生-新駅前広場と緑地広場の夜景



1-3 稚内都市再生-さいわい広場



1-4 稚内都市再生-稚内駅周辺整備の事業構成

### ■おすすめ景観

アルテピアッツァ美唄(北海道美唄市)

子供たちが遊べる美しい風景アートの空間。彫刻家安田侃さんの作品が緑やランドスケープデザインと融合して、アーツケープを生み出している。

旧小学校の木造校舎や体育館も再生活用しているほか、山手に続く散策路も楽しめる。せせらぎや水盤で遊ぶ家族連れのある情景が素敵。

<http://www.artepiazza.jp>

